

Medical Specialist

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

vol. 2
2011. 夏

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

高度救命救急センター
Tohoku University Hospital Emergency Center



山内 聡先生

東北大学病院 高度救命救急センター

臨機応変

災害治療、緊迫する現場、チーム医療。
きちんと考えることで見えるものがある。

2011年 夏 第2号 発行 NPO 法人 長陵協議会 事務局 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1 TEL: 022-717-7817 制作・印刷 株式会社 インセント

Data

東北大学病院 高度救命救急センター Tohoku University Hospital Emergency Center



【診療科目】

循環器内科	感染症科	腎・高血圧・内分泌科	血液・免疫科
糖尿病代謝科	消化器内科	老年科	漢方内科
呼吸器内科	腫瘍内科	総合診療部	小児科
小児腫瘍外科	小児腫瘍科	肝・胆・膵外科	胃腸外科
移植・再建・内視鏡外科	乳腺・内分泌外科	形成外科	麻酔科
心臓血管外科	整形外科	緩和医療科	呼吸器外科
眼科	耳鼻咽喉・頭頸部外科	婦人科	産科
肢体不自由リハビリテーション科	運動機能再建リハビリテーション科		
内部障害リハビリテーション科	高次機能障害リハビリテーション科		
泌尿器科	精神科	神経内科	脳神経外科
放射線治療科	放射線診断科	加齢核医学科	

【ホスト診療科とは？】

東北大学病院には、初期研修医をサポートする「ホスト診療科」というシステムがあります。これは入局とは異なり、研修終了後も何の義務も負いません。

このシステムの主な目的は、1) 初期研修の2年間を通じ、精神的な面も含め研修医の様々な問題をサポートすること、2) 研修を開始するにあたり、研修医一人一人が目的に沿った研修科や協力病院を選択するうえで相談役となること、3) 臨床研修を含めた生涯のキャリアデザインを考えるうえで相談役となること、4) 大学病院で勤務する上で基本的なこと(診療システム入力、カルテ記載、入退院関連手続き、種々の書類の書き方、大学病院の業務の仕組み等)を教えることなどが挙げられます。このシステムにより、東北地方にはじめて来る研修医でも、希望に沿って充実した研修プログラムを組むことができます。ホスト診療科は研修医の希望に応じ決定し、臨床教室だけではなく病理学教室などを選ぶこともできます。

皆さん、ぜひこのシステムを利用して、東北大学病院で医師としてのキャリア設計の第一歩を踏み出してください。

【ホスト診療科を選べない方は…】

ホスト診療科として特定の診療科を決めることが難しい方のために、21年度から新たに卒後研修センターをホストとして指名することが可能となりました。この場合は、卒後研修センター専任の特命教授(新たにポストを創設)と助教の教員が責任をもってホスト診療科の責任を果たします。

【病院概要】

病院長	里見 進
所在地	〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
TEL	022-717-7000 (案内)
FAX	022-717-7016 (総務課)
E-mail	hos-sotu@bureau.tohoku.ac.jp (卒後研修センター)
URL	http://www.hosp.tohoku.ac.jp/sotuken/
病床数	1,308 床

【研修プログラム】

研修プログラムは、各3ヶ月単位で構成されます。

内科6ヶ月、外科3ヶ月、救急または麻酔3ヶ月、自由選択8ヶ月
必修科グループ(小児科、精神科、産婦人科、地域医療)各1ヶ月

詳細はHPへ

<http://www.gonryo.com/guide/miyagi/tohokudaigaku.html>



◀ NPO法人 長陵協議会のロゴマークが決まりました！

NPO 法人 長陵協議会は、卒業臨床研修の充実を図ることを通じて研修医の指導医の要請と地域医療の発展を支援しています。個人・団体の正会員、賛助会員を募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail secretary@gonryo.med.tohoku.ac.jp

東日本大震災後の臨床研修に関する情報は HP をご覧ください。 [長陵協議会HP ▶ http://www.gonryo.com](http://www.gonryo.com)



温泉

作並温泉 ゆづくしの宿 一の坊

広瀬川源流の湯量豊富な天然温泉が魅力の温泉宿。

「鶴の湯 1・2号混合線」「鶴の湯 3号」「亀の湯」の3つの温泉が楽しめます。泉質はナトリウム・カルシウム硫酸塩・塩化物泉 低張性弱アルカリ性高温。日帰り入浴もできます。

カフェ・スイーツ

キルフェボン仙台

その季節に採れる新鮮なフルーツと厳選された食材をふんだんに使ったおいしいタルトが人気のお店。青山、代官山の店舗が有名で、全国のケーキ店人気ランキング1位に選ばれたことも。

Cafe comme ca 仙台エスパル店

仙台駅の駅ビル「エスパル」にあり、いつも賑わうカフェ。旬の果実や野菜で彩り美しく仕上げた、ボリュウムのあるオリジナルケーキが好評で、店頭のショーケースには24種類のケーキがスラリと揃い、圧巻。おすすめのランチセットは もちろんケーキが付きま。

・Cafe comme ca 仙台エスパル店
宮城県仙台市青葉区中央1-1-1
TEL:022-712-6187

・キルフェボン仙台
宮城県仙台市青葉区中央2丁目7-28メルビル1F
TEL:022-212-2152

・作並温泉 ゆづくしの宿 一の坊
〒989-3431 宮城県仙台市青葉区作並字長原3
TEL:022-395-2131
<http://www.ichinobo.com/sakunami/>

山内 聡 先生

質問 1. 座右の銘は？

臨機応変

東北大学病院 救命救急センターの指導医、山内先生に聞く、救急医療を目指す若い研修医へのメッセージ。

東北大学病院 高度救命救急センター



困難な状況でも 臨機応変に考えられる チカラを大切にしたい。

臨機応変に対応し、
乗り切る能力

救急医療において、決まり事は何もありません。患者さんの状態や背景などによって対応は異なり、その場の状況に応じて柔軟に調整していくことが大切です。「こうじゃなきゃできない」という対応では、何もできなくなってしまう。例えば白内障の手術では同じ手術を正確に行うことが大切ですが、救急医療の現場では全く違います。すべてにおいて臨機応変に対応しなくてはならないのが救急医療の世界であり、それが醍醐味です。これは医療そのものだけではなく、救急医療の現場で看護師やスタッフを率いていくうえでも重要なことです。

専門医、指導者が沢山いる環境

東北大学病院では全ての科のエキスパートが揃っており、必要なアドバース指導を随時受けることが可能です。迷ったとき、疑問に思ったとき、どのような問題であっても、その分野の専門家に問い合わせることが出来ます。「状況に応じた最良の医療」を考えるうえでは、救急専門医だけの知恵ではなく、幅広く多くの専門医のアドバイスを受ける必要があります。

えながら、想定されている東海地震・東南海・南海地震に備えていきたいと思っています。

初心を忘れずに

医学部に入るときには皆、高い志をもっています。そして救急医療に興味があり、高い医師像を描いている人も多いです。しかし、臨床に入り、時間の経過とともにその医師像や志が漫然となってくる人も少なくありません。「手技ができた、あの手技をやってみたい...」

手技にこだわりすぎて、患者さん本位でなくなる人が増えてきてしまっています。

もちろん手技のできる、できないは大切で否定するものではありませんが、医師としての心構え、考え方、社会人としての姿勢といったこともしっかりと学ばなければなりません。初めて医者になりたと思ったときの気持ち思い出し、しっかりとつて欲しいと思います。

質問 2. この病院で研修する良さは？

専門医、教育者が沢山います

外傷治療はオフザ
ジヨブトレーニング
で学ぶ

技のできる、できないをとっても気にします。大切なことではありませんが、本当に大切なものはもっと他にもあるということを知って欲しいと思います。医師としての姿勢、患者さんとの話し方、ご家族への対応等、できる事できない事を見極め、医師としてしっかりと対処できるかがとても大切です。手技自体は経験を積み重ねていくうえで、必ずできるようになります。何のための手技なのか？どのようなリスクが付きまとうのか？経過はどのように観察すべきか？ただ手技を行うだけではなく、ひとつひとつ考えてできるようなることが、研修の段階ではとても大切です。

緊迫した救急医療における外傷治療は、救急医らしい職場であると考えています。安定した状況で行える定期の手術は、指導医とともに行うことができますが、外傷手術は生死を争う緊迫した状況で行われることがほとんどです。この状況では十分な指導を受けながら経験を積んでいくのが難しいです。また、経験のない

初めての手技を患者さんに行うのは、患者さんにとっても不利益があります。当病院では欧米で主流になりつつあるオフザジヨブトレーニングという教育システムを取り入れ、研修医は人形や豚で十分なトレーニングを積み、それから実際の患者さんで手技を行う形をとっています。東北大学はこの環境に恵まれており、外傷手術トレーニング用に豚を用いることができ、外傷手術に用いる手技を学ぶことができます。

東日本大震災での災害医療

阪神淡路大震災の反省から生まれたDMAT(災害派遣医療チーム)は、医師・看護師・事務調整員ら1チーム5人で構成され、大規模災害の現場で初期・急性期に活動できる機動性を持ち、専門的な訓練を受けた医療チームです。東日本大震災では、全国から約70チームが宮城県入りし、急性期医療において活躍しました。DMAT研修を通して、災害医療に精通した医師が多く育成されてきました。研修がなければ、今回の災害医療は全く機能しなかったでしょう。

また、研修で培った人脈を活かしながら、全国の医師や日本赤十字社、官公庁関係者と連携をとり、ヘリコプターや自衛隊機の手配等、これまで考えられなかった医療現場外でも活動することができました。今回の災害医療を振り返り、今後のDMATや研修のありかたを考

質問 3. 医師を目指す人へのメッセージ

初心を忘れずに

久志本成樹教授の話

多くの医師は、自尊心や利他の気持ち、概、敬遠、競争心を天秤にかけながら行動を決定していると思います。しかし救急のスタッフは「自分を頼りにする」「治療を任せられた患者さんに対し、力の及ぶ限りの努力をする」「社会的に正當かどうかなど、ほとんど見向きもしない」であって欲しい。好きなこと、楽しいことが仕事になるのは芸術家だけではありません。多くの選択肢がある救急は、どこにでも面白さが広がっている。継続することで見えてくるものがあるのです。



幅広い領域の魅力に触れる事が、きっと役立つ。

from 研修医

初期研修は、特定の分野に偏ることはなく、医師としての知識を幅広く身に付け、将来に役立てることが大切だと思います。高度救命救急センターは三次救急が中心ですが、一次・二次まで幅広く学ぶことができます。また大学病院であり、各科の指導医が多く、色々な先生から直接指導を受けることができます。実際に診させていただけると患者数も多く、整った設備と指導医のもと、研修を進めていくことができます。私自身は眼科志望でしたが、多くの研修をさせていた中で、他の領域の魅力に触れたことも良い経験になりました。



研修の段階では高度救命救急の世界へ飛び込むことに疑問を感じる人も多いと思います。研修医が全員救急の専門医になるわけはありませんが、将来、自分の患者さんが急変した時のために、三次救急を学んでおくことが大切です。多くの研修医は、他の病院でも研修を受けており、プライマリケア等、研修段階で大切なことを学んでいます。

手技よりも大切なこと

若い研修医は挿管や手術など、手

山内 聡 先生 Profile

- 1970 年生まれ 埼玉県出身
- 1996 年 3 月 東北大学医学部卒業
- 1996 年 4 月～1999 年 3 月 東京女子医科大学救命救急センター
- 1999 年 4 月～2005 年 3 月 いわき市立磐城総合病院医長
- 2005 年 4 月～2006 年 9 月 東北大学病院救急部助手
- 2006 年 10 月～ 東北大学病院高度救命救急センター助教
- 2008 年 4 月～ 東北大学病院高度救命救急センター 医局長

